

## 容器包装・製品プラの高度機械選別・リサイクルの検討

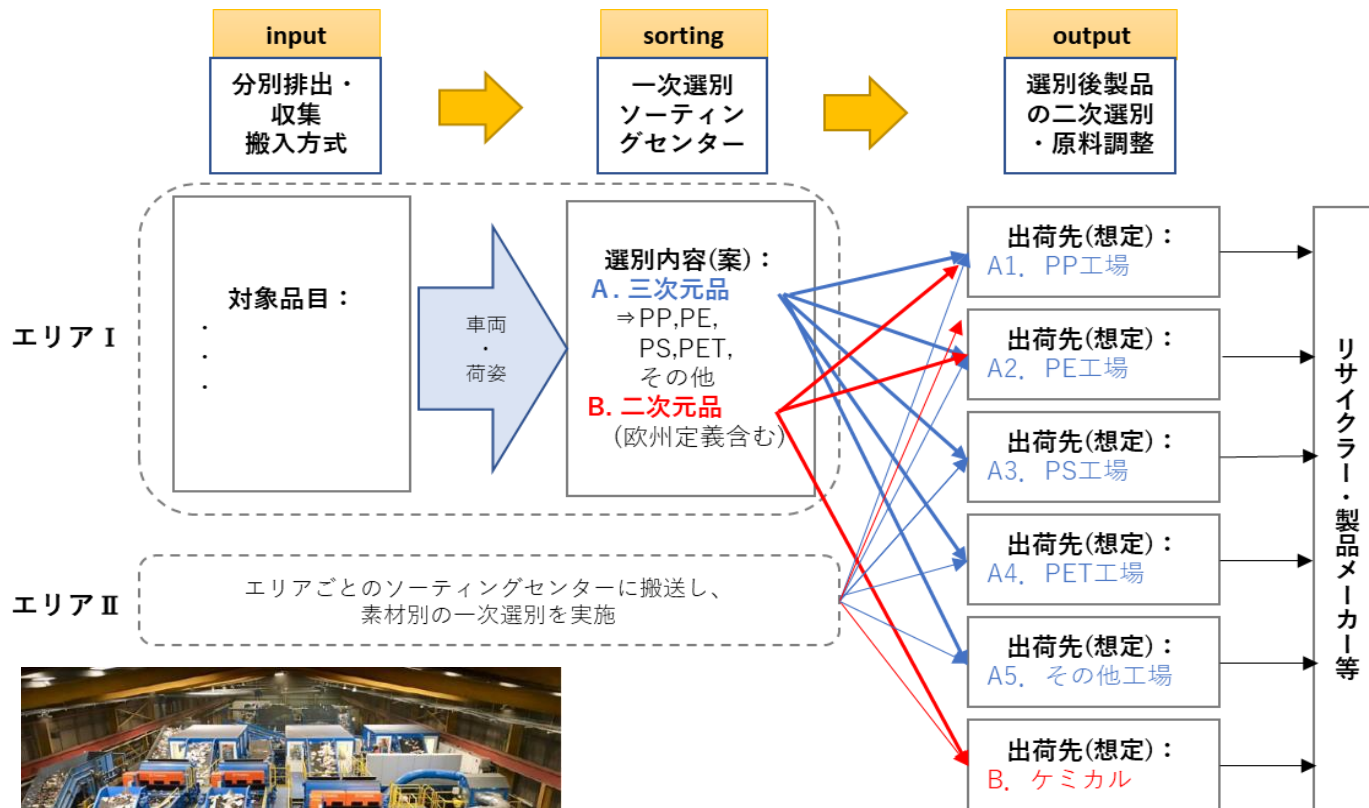
海外では機械選別を行う大規模なソーティングセンターがプラスチックリサイクルシステムの鍵となっています。そこで、プラ資源循環法第33条の「認定スキーム」を前提に、関係主体の連携によるシステム構築と高度な機械選別・リサイクルについて、関係団体・企業が集まって、実現方策と課題、解決策等を検討しています。

### 参画企業・団体：

プラスチック容器包装リサイクル推進協議会、(公財)廃棄物・3R研究財団、3R活動推進フォーラム、(公財)日本容器包装リサイクル協会、トベ商事(株)、E E F A、全日本プラスチック・リサイクル工業会、石塚化学産業(株)、いその(株)、タカプラリサイクル(株)、高六商事(株)、進栄化成(株)、(株)環境エネルギー、PSジャパン(株)、日本製鉄(株)、昭和電工(株)、三菱ケミカル(株)、ライオン(株)、日清食品ホールディングス(株)、東京都、埼玉県、川口市、葛飾区、足立区

事務局支援：(株)エックス都市研究所

令和3年度「分別収集したプラスチック資源の機械選別・リサイクルに関する実証検討報告書」から



欧州における選別センター提供：TOMRA